

# 2022年度 りんご病害虫防除暦

JA 中野市営農センター

散布日	散布時期	散布薬剤 (水 100ℓ当り使用量)	使用時期	使用回数	散布量 ℓ/10a	対象病害虫	注意事項
/	第1回 3月中下旬 *発芽前	(水 88ℓ) スプレーオイル 2ℓ 石灰硫黄合剤 10ℓ	発芽前 発芽期	- -	300	腐らん病 ハダニ類 カイガラムシ類	① 混用順:スプレーオイルに石灰硫黄合剤を加用する。 ② 石灰硫黄合剤に代えてペフラン液剤 25 の 1,000 倍(休眠期、6 回以内。ただし開花期以降は 3 回)を使用してもよい。混用順:ペフラン液剤→スプレーオイル
/	第2回 4月上中旬 *展葉後	展着剤(ササラ) 50ml ペフラン液剤25 100ml	展葉期	3回	400	黒星病	① 【うどんこ病対策】 コロナフロアブル 400 倍を加用する。 ② 【黒星病対策】 4 月下旬にパスポート顆粒水和剤 1000 倍(45 日前、3 回)を特別散布する。
	第3回 4月末 *開花期	展着剤(ササラ) 50ml サムコルフロアブル10 20ml ユニックス顆粒水和剤 47 50g	前日 14日前	3回 4回	500	黒星病、うどんこ病 ケムシ類、ハマキムシ類	① 【アブラムシ類対策】 ウララDF2000 倍(14 日前、2 回)を加用する。 ② 【赤星病対策】 スコア顆粒水和剤 3000 倍(14 日前、3 回)を加用する。
/	第4回 5月上旬 *落花後	展着剤(ササラ) 50ml カナメフロアブル 25ml	前日	3回	500	黒星病・うどんこ病・赤星病	
/	第5回 5月下旬 *落花10日後	展着剤(ササラ) 50ml トランスフォームフロアブル 50ml ジマンダイセン水和剤 200g	前日 30日前	3回 3回	500	黒星病、黒点病、褐斑病 アブラムシ類、カイガラムシ類 コアオカスミカメ、リンゴワタムシ	① 【幼果カルシウム補給】 カルタス 1200 倍を加用する。 目安: 第 5 回~7 回の 3 回連続散布 ② 【黒星病対策】5 月末にジマンダイセン水和剤 500 倍(30 日前、3 回)を特別散布する。
/	第6回 6月上旬 梅雨入り前 *前回より15日後	展着剤(ササラ) 50ml アントラコール顆粒水和剤 200g ダーズバンDF 33g	45日前 45日前	4回 1回	600	黒星病、黒点病 斑点落葉病、褐斑病、炭そ病 シンクイムシ類、ハマキムシ類 クワコナカイガラムシ リンゴワタムシ	① 【カイガラムシ類幼虫対策】 アブロードフロアブル 1000 倍(30 日前、2 回)を加用する。 ② 【キンモンホソガ対策】 デミリン水和剤 4000 倍(30 日前、3 回)を加用する。
/	第7回 6月下旬 梅雨中盤 *前回より15日後	展着剤 ラビライト水和剤 10ml 200g ダイアジノン水和剤 34 100g	30日前 30日前	1回 4回	600	炭そ病、輪紋病 斑点落葉病、褐斑病 ナシヒメシンクイ、キンモンホソガ ハマキムシ類、リンゴワタムシ クワコナカイガラムシ若齢幼虫	① 今回以降も、展着剤ササラの 2000 倍を使用してもよい。 (薬液の広がりがよくなり、散布後の乾きが早くなる)
/	第8回 7月上旬 梅雨最盛期 *前回より15日後	展着剤 バイスロイドEW 10ml 50ml フリントフロアブル 25 50ml ユニックス顆粒水和剤 47 50g	7日前 前日 14日前	4回 4回 4回	600	腐らん病、炭そ病、輪紋病 斑点落葉病、褐斑病、黒星病 シンクイムシ類、ハマキムシ類 キンモンホソガ、ギンモンハモグリガ	① 【輪紋病対策】 IC ボルデー412 の 30 倍を 7 月初旬に特別散布する。ただし、早生種にはボルデー液は使用しない。 ② 【炭そ病対策】7 月中旬にオーソサイド水和剤 80 の 800 倍(前日、6 回)を特別散布する。尚、散布間隔は前回から 7 日後とする。
/	第9回 7月下旬 梅雨明け後 *前回より15日後	展着剤 ダニコングフロアブル 10ml 50ml オリオン水和剤 40 100g キノドー顆粒水和剤 100g オーソサイド水和剤 125g	前日 前日 14日前 前日	1回 2回 4回 6回	600	輪紋病、炭そ病 斑点落葉病、褐斑病 ハダニ類、シンクイムシ類 ハマキムシ類、カイガラムシ類	① 【代替】 キノドー顆粒水和剤、オーソサイド水和剤に代えて、オキシラン水和剤 500 倍(14 日前、4 回)でもよい。
/	第10回 8月上旬 お盆前 *前回より15日後	展着剤 コロマイト乳剤 10ml 100ml エクシレル SE 20ml ダイパワー水和剤 100g	前日 前日 前日	1回 3回 3回	600	輪紋病、炭そ病 褐斑病、斑点落葉病 ハダニ類 シンクイムシ類、キンモンホソガ	① 【シンクイムシ類対策】8 月中旬(お盆期間)にバリアード顆粒水和剤 2000 倍(前日、3 回)を特別散布する。 ② 【ハダニ類対策】8 月中旬(お盆期間)にアカリタッチ乳剤 1000 倍(前日、-)を特別散布する。
/	第11回 8月中下旬 お盆後 *前回より15日後	展着剤 ナリア WDG 10ml 50g イカズチ WDG 66g オマイト水和剤 133g	前日 前日 3日前	3回 2回 1回	600	輪紋病、炭そ病、斑点落葉病 褐斑病、すす点病、すす斑病 黒星病、ハダニ類 シンクイムシ類、ハマキムシ類 キンモンホソガ、ギンモンハモグリガ	① 【ドリフト注意】 オマイト水和剤はナシ類に登録が無いので、飛散しないようにする。
/	第12回 9月上旬 秋雨前 *前回より15日後	展着剤 アリエッティ C 水和剤 10ml 125g ダントツ水溶剤 50g	前日 前日	3回 3回	600	輪紋病、炭そ病、斑点落葉病、 褐斑病、すす点病、すす斑病 黒星病 シンクイムシ類、カメムシ類 キンモンホソガ、ギンモンハモグリガ コナカイガラムシ類、リンゴワタムシ	① 【ハダニ類対策】 アカリタッチ乳剤 1000 倍(前日、-)を加用する。 ② 【軟化防止対策】 カルタス 1200 倍を加用する。
/	第13回 9月中旬 秋映等最終 *前回より10日後	展着剤 ペフラン液剤 25 10ml 50ml ディアナ WDG 10g	前日 前日	3回 2回	600	すす点病、すす斑病 斑点落葉病、褐斑病 (黒星病) シンクイムシ類、キンモンホソガ	① 【軟化防止対策】 カルタス 1200 倍を加用する。
/	第14回 9月下旬 ふじ最終 *前回より10日後	展着剤 ストライド顆粒水和剤 10ml 66g	前日	3回	600	炭そ病 斑点落葉病、褐斑病 すす点病、すす斑病 黒星病	① ふじ等晩生種最終防除。 ② 【薬害注意】 ストライド顆粒水和剤は、高温時に散布すると薬害が生じる恐れがある。 ③ 【軟化防止対策】 カルタス 1200 倍を加用する。

【幼果期のカルシウム補給】 カルタス 1200 倍 (600ℓ に 500ml) を第 5 回 (5 月中下旬) ~ 第 7 回 (6 月下旬) まで 3 回連続加用する。

◆ 混用例: 展着剤 ⇒ 液剤 ⇒ 乳剤 ⇒ 顆粒水溶剤 ⇒ 水溶剤 ⇒ フロアブル ⇒ ドライフロアブル (DF) ⇒ 顆粒水和剤 (WDG) ⇒ 水和剤

当防除暦の複製・コピーを禁止します。